

響け!! ヒガ高 Brass!! vol.6

発行日：2019年 2月 1日

【年末年始はアンサンブル&中央大会の練習】

更新が滞ってしまい、すみませんでした。また記事の更新を始めたと思います。文化祭の後も多くイベントがありました。写真と記事がそろい次第、更新をしたいと思います。ご了承ください。

さて、2019年になりましたが、我がヒガ高 Brass はアンサンブルチームと中央大会チームと別れます。アンサンブルの方は**12月27日の TAMA アンサンブルフェスタ**と**1月5日のアンサンブルコンテスト**へ向けて、中央大会の方は**1月14日の東京都高等学校文化祭音楽部門中央大会**へ向けてそれぞれが練習をします。

アンサンブルは3～8人の小編成で、指揮者を立てずに自分たちで開始の合図をし、お互いに演奏の雰囲気を作っていく演奏スタイルになります。中央大会は各地区にある学校が1つに集まって大編成での演奏をします。どちらも、音楽を作り上げるにはとても勉強になることです。目的意識をしっかりともち、お互いが合流したときに、お互いの成長が確認し合えることを期待しています。



【アンサンブルの結果報告です】

12月27日(木) TAMA アンサンブルフェスタ

☆ 金管8重奏 **銀賞** (304点/400点)
楽市楽座 一さくらの抄— 田村 修平 作曲

☆ 木管8重奏 **銀賞** (307点/400点)
水墨画三景にみる白と黒の陰翳 ～木管8重奏のための 内藤 友樹 作曲

1月5日(土) 第42回アンサンブルコンテスト

☆ 木管8重奏 **銀賞**
水墨画三景にみる白と黒の陰翳 ～木管8重奏のための 内藤 友樹 作曲

金管8重奏について

2年生が2人、1年生が6人と、例年よりも1年生が多い構成で組みました。曲中にソロが数か所出てくる曲で、しかもそのソロを4月から楽器を始めた部員が吹く箇所もあり、**とても緊張の中での本番**でした。また、普段の教室、音楽室での練習と違い、会場は八王子市芸術文化会館の大ホール…**普段と違う反響の感じや、隣との間隔の細かな違い**があり、いつもと違う雰囲気での演奏でより緊張が増したのでは…と思います。結果は**銀賞**でしたが、8人で**気持ち合わせた演奏**ができていました。これを定期演奏会に生かしてほしいです。



木管8重奏について

選曲で2択を迷った結果、選択をした曲です。メンバーは2年生5人、1年生3人と半分が2年生でした。こちらも八王子のホールでの演奏の経験が少ないメンバーでした。事前に小ホールで演奏を聞いて、本番に向けてのモチベーションをあげ、**銀賞**を受賞しました。そのまま、1月の大会に向けて…と思った矢先、**インフルエンザ発症**のため、メンバーがそろいません。アンサンブルは1つでも音が欠けると、それだけで吹きにくくなります。木管の8名は**1人1人の大切さと責任**を学べたのではと思います。本番までに何とか治り、のぞみましたが、結果は銀賞…。しかし、**金賞に値する点数をつけた審査員**もいて、結果で成長を見ることができました。

【第19回 定期演奏会のお知らせ!!】



日付：2019年 3月27日(水)
会場：府中の森芸術劇場
ウィーンホール

時間は現在、検討中です。わかり次第、ホームページ等にてお伝えします。この1年間で技術はもちろん、表現力や精神面でも成長をしました。ぜひ、聞きに来ていただければと思います。
(写真は昨年度のものです)